

津市長賞



爽風の尾瀬 西沢 勇吉

津市教育長賞



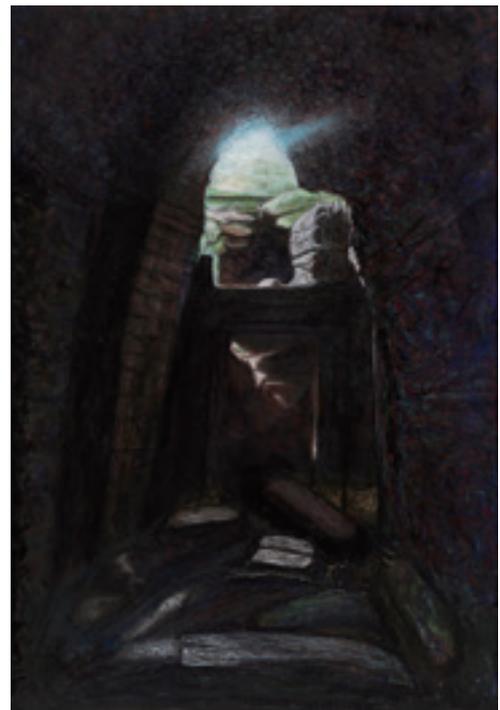
陽光
白杵 静子

津市議会議長賞



夏日
田所 妙子

岡田文化財団賞



遺蹟への光・アンコールワット
佐竹 孝夫

昨年より6点増え力作揃いの感が致しました。技術的に優れたもの、現代的感覚のもの各々ですが、心に響くものがあるのがいい作品だと思います。

市長賞は遠近感も巧みで尾瀬の情感がよく出ています。市議会議長賞は温室の中の空気感がよく表現されています。教育長賞はやさしい花に癒やされる感じがします。岡田文化財団賞は遺蹟にさし込む光の表現が斬新で意欲的な作品です。来年の作品にも期待します。

津市長賞



Joyful Journey (楽しい旅)

Casian Stela

津市教育長賞



華 近藤 孝子

津市議会議長賞



道の先は 前田 寿人

岡田文化財団賞



夜間風力発電都市

里中 香史

津市長賞



轆馬 伊東 昭治

津市教育長賞



鹿
下村 近則

津市議会議長賞



早春 前田 義勝

岡田文化財団賞



モチツモタレツモタレツツ
植野 のぞみ

彫刻審査評

昨年よりも多数の出品応募があり、馬や羊や水生生物をモチーフにした楽しい作品が多かった。例年同様、木彫作品が多いが、中には桐塑のような変化のある素材を使った作品も目を引いた。形を造るという行為は面白いが、結果意図する事が曖昧になってしまう部分が目につくのが残念な気もする。近年は彫刻と工芸の領域はなくなっていると思うが、彫刻でしかできない表現を多様な形と技法・材料を駆使した作品が待たれる。

津市長賞



奏でる 下木 伸良

津市教育長賞



戯れIV
倉田 美道

津市議会議長賞



のびのびと生きる仲間達
金子 あけみ

岡田文化財団賞



紐作り茶碗
杉崎 義雄

美術工芸審査評

今回も多くのジャンルからの作品が集まり、市長賞をはじめ入賞作品は楽しい造形が揃いました。市長賞の『奏でる』は、リズムが聴こえてきそうな作品です。市議会議長賞の作品も組み作品の工夫が発揮された作品です。教育長賞の『戯れIV』は伝統的な小紋柄を交えた構成に工夫があり、しっかりとした作品です。

第10回に向けて多くの出品があることを期待します。

津市長賞



今は昔 野瀬 みつ子

津市議会議長賞



ハプニング
外海 聖

津市教育長賞



鯉
岩本 種

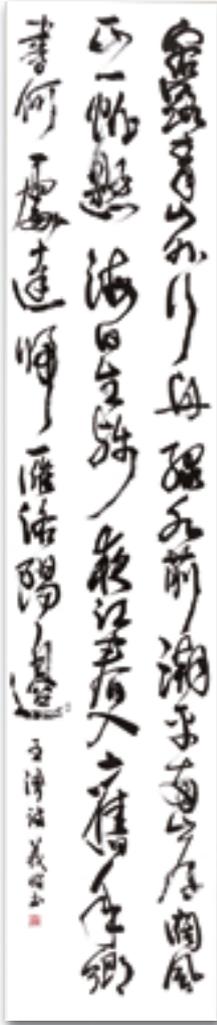
岡田文化財団賞



眼差し
草深 弘良

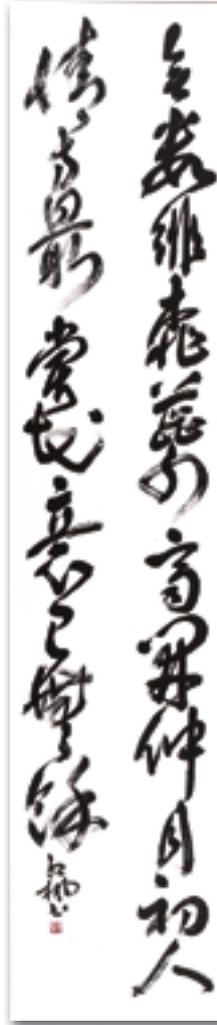
写真審査評

今年は昨年に比べ出品点数はやや減ったものの作品レベルは全体に上っている。市長賞の「今は昔」は、ややセピア調でノスタルジックな感じを上手く表現している。市議会議長賞「ハプニング」は、泥しぶきが見事に表現されシャッターチャンスの上手さを感じる。教育長賞「鯉」は川端^{かばた}に出入する鯉を撮ったものだが、水路からの光が差し込みきれいな作品に仕上がった。岡田文化財団賞「眼差し」は、祇園の女将の厳しい眼差しが良く表れていて秀逸である。



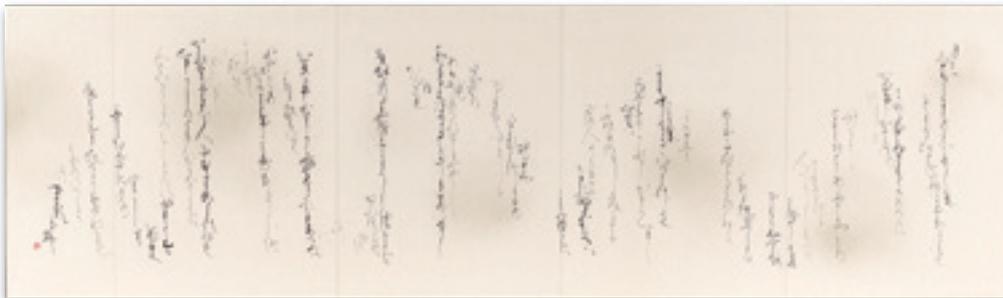
津市長賞

王湾の詩
沼口 義昭



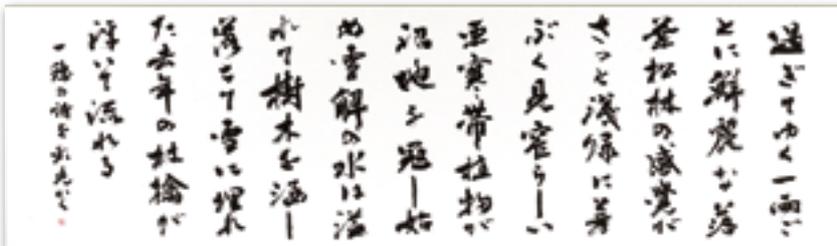
津市議会議長賞

查慎行詩
清水 紅楓



津市教育長賞

月みれば…
今高 輝舟



岡田文化財団賞

吉田一穂の詩
長岡 彩光

書審査評

出品点数は昨年より減少したものの各分野の秀作ぞろいの力作が多く出品されました。市長賞の沼口義昭さんは躍動感のある懐の広い素晴らしい作。市議会議長賞の清水紅楓さんは迫力ある充実感ある作。教育長賞の今高輝舟さんは構成に妙味ある流麗な作。岡田文化財団賞の長岡彩光さんは余白を生かした構成で、行間の響きあった上品な作。